

第1章

話し合った人

回数

年月日： 年

月 日



	名前	職種・続柄	施設名	連絡先
1				
2				
3				
4				
5				

同席された方（家族・親類等）

	名前	続柄
1		
2		
3		

- 医療関係者、家族、友人等と話し合って考えを伝え、共有していきましょう。
- 誰もがなり得る「認知症」についても、もしもの場合に備え考えておきましょう。
- 巻末の豆知識をご参照ください。

(1) 医療の希望

A

急に意識がなくなったとき

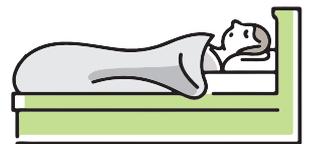
① ほぼ回復する見込みがない場合

- 生命維持のための最大限の治療を希望する。
➔ 心臓マッサージ、人工呼吸器など
- 最大限の治療までは希望しないが、継続的な栄養補給は希望する。
➔ 胃ろう、経鼻経管栄養、中心静脈栄養など
- 継続的栄養補給は希望しないが、点滴程度は希望する。
- 延命治療は希望しないが、苦痛はとってほしい。
- その他希望の治療（具体的に記入）



② 回復する見込みがあるが、寝たきりになる可能性が高い場合

- 生命維持のための最大限の治療を希望する。
➔ 心臓マッサージ、人工呼吸器など
- 最大限の治療までは希望しないが、継続的な栄養補給は希望する。
➔ 胃ろう、経鼻経管栄養、中心静脈栄養など
- 継続的栄養補給は希望しないが、点滴程度は希望する。
- 延命治療は希望しないが、苦痛はとってほしい。
- その他希望の治療（具体的に記入）



B

徐々に状態が悪化したとき（認知症など）

① 状態も低下し、回復の見込みがない場合

- 生命維持のための最大限の治療を希望する。
➔ 心臓マッサージ、人工呼吸器など
- 最大限の治療までは希望しないが、継続的な栄養補給は希望する。
➔ 胃ろう、経鼻経管栄養、中心静脈栄養など
- 継続的栄養補給は希望しないが、点滴程度は希望する。
- 延命治療は希望しないが、苦痛はとってほしい。
- その他希望の治療（具体的に記入）



② 寝たきりの状態になった場合

- 生命維持のための最大限の治療を希望する。
➔ 心臓マッサージ、人工呼吸器など
- 最大限の治療までは希望しないが、継続的な栄養補給は希望する。
➔ 胃ろう、経鼻経管栄養、中心静脈栄養など
- 継続的栄養補給は希望しないが、点滴程度は希望する。
- 延命治療は希望しないが、苦痛はとってほしい。
- その他希望の治療（具体的に記入）



（2）最期を迎えるときの希望

- 最期まで自宅や家族の家
- できるだけ自宅で過ごし、最期は病院
- 状況に応じて家と病院を使い分ける
- 病院・ホスピス・老人ホーム
- その他（）

その他 記しておきたいこと

A large rectangular area with a solid orange border and horizontal dashed lines, intended for writing notes.